

IV 第44回市政に関する世論調査の結果

1. 宇都宮市に対する感じ方について

(1) 宇都宮市の好き・嫌い

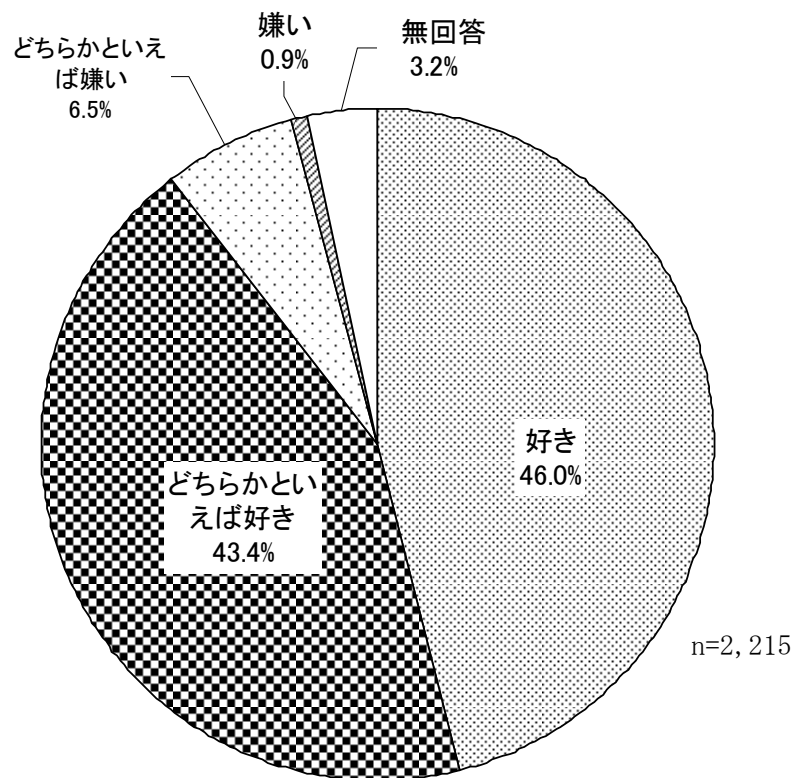
◇ 「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた【好き（計）】が9割近く

問1	宇都宮市を好きですか、それとも嫌いですか。(○は1つ)	n=2,215
1	好き	46.0%
2	どちらかといえば好き	43.4%
3	どちらかといえば嫌い	6.5%
4	嫌い	0.9%
	(無回答)	3.2%

宇都宮市を好きか、嫌いか聞いたところ、「好き」(46.0%)は4割半ばを超え、「どちらかといえば好き」(43.4%)はほぼ4割半ばであり、これらを合わせた【好き(計)】(89.4%)は9割近くとなっている。

一方、「どちらかといえば嫌い」(6.5%)と「嫌い」(0.9%)の2つを合わせた【嫌い(計)】(7.4%)は1割に満たない。(図IV-1-1)

<図IV-1-1>全体



性・年齢別で見ると、「好き」は＜女性/70歳以上＞（58.9%）、＜男性/70歳以上＞（53.5%）、＜女性30歳代＞（50.2%）で5割を超えている。一方、【嫌い（計）】は、＜男性/20歳代＞（15.4%）、＜男性/30歳代＞（15.3%）で1割台半ばとなっている。（図IV-1-2）

居住年数別で見ると、「好き」は＜出生時から＞（56.2%）で5割を超えている。一方、【嫌い（計）】は、＜5年未満＞（19.5%）でほぼ2割となっている。（図IV-1-2）

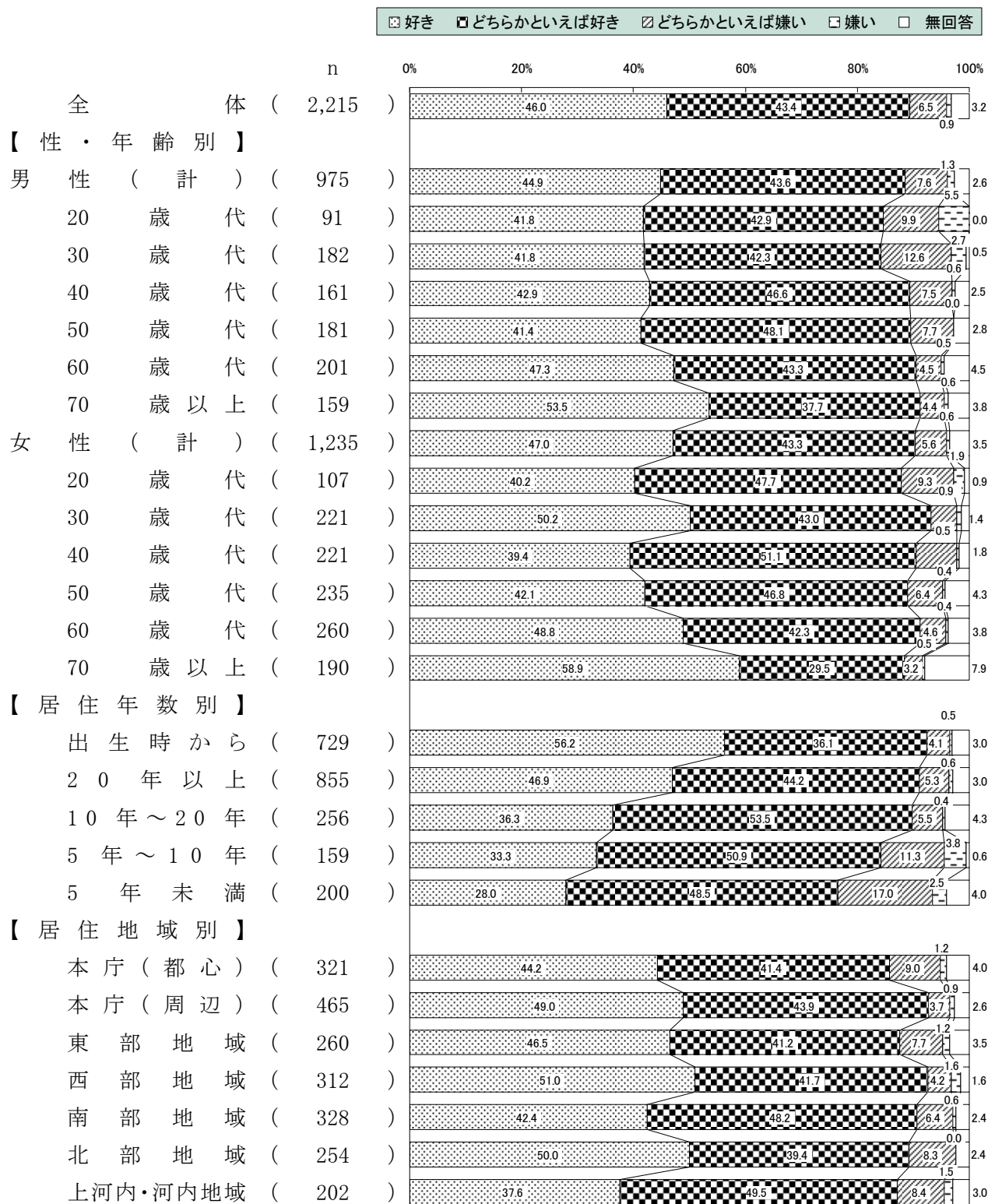
居住地域別で見ると、【好き（計）】は、＜本庁（周辺）＞（92.9%）、＜西部地域＞（92.7%）、＜南部地域＞（90.6%）で9割を超えている。一方、【嫌い（計）】は、＜本庁（都心）＞（10.2%）で1割を超えている。（図IV-1-2）

居住地区別で見ると、「好き」は、＜姿川＞（55.1%）、＜横川＞（54.2%）、＜国本＞（51.7%）、＜宝木＞（50.5%）で5割を超えている。一方、【嫌い（計）】は、＜豊郷＞（11.3%）、＜清原＞（10.5%）、＜河内＞（10.3%）で1割台となっている。

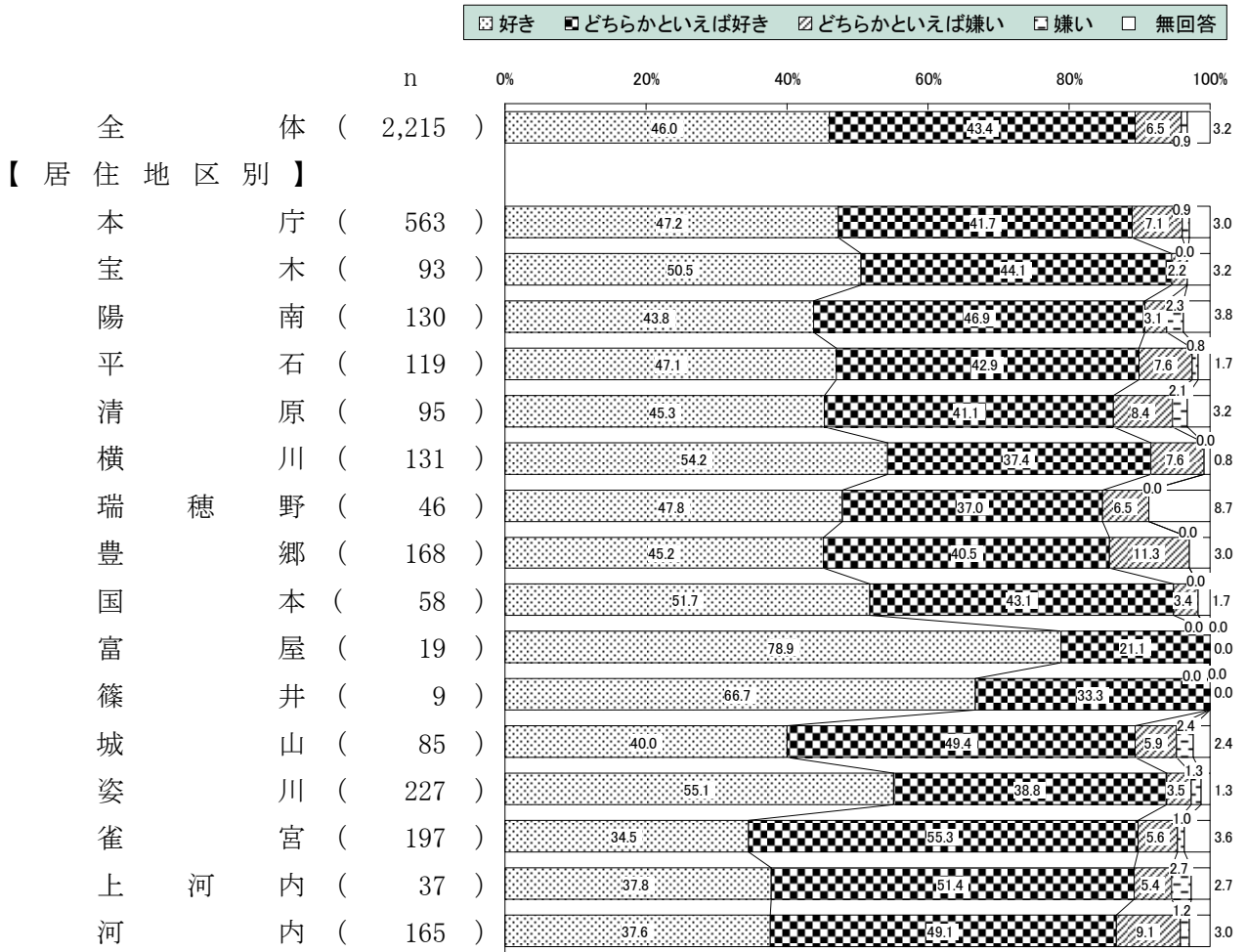
（図IV-1-3）

過去4年間と比較しても、【好き（計）】及び【嫌い（計）】については特に大きな違いは見られないが、「好き」については年々増加傾向にある。（図IV-1-4）

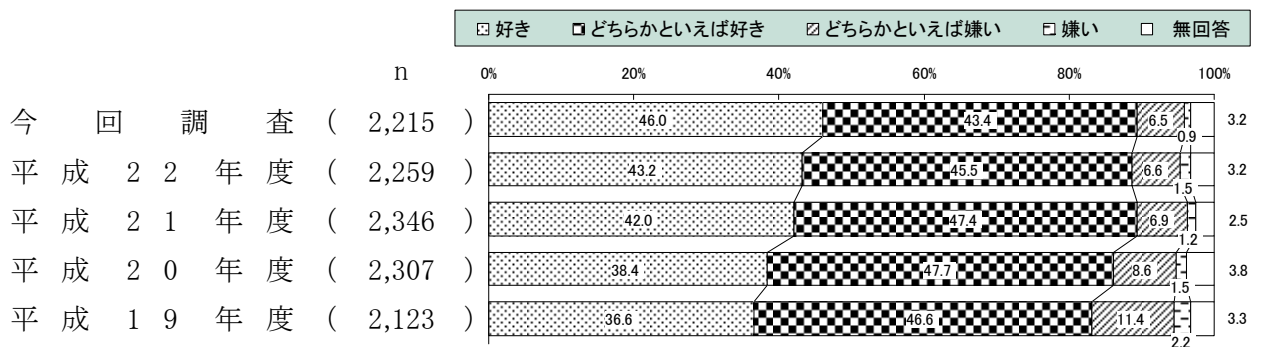
<図IV-1-2>性・年齢別/居住年数別/居住地域別



<図Ⅳ-1-3>居住地区別



<図Ⅳ-1-4>経年比較



(2) 好きな理由

◇ 「自然災害の少なさ」が5割台半ば

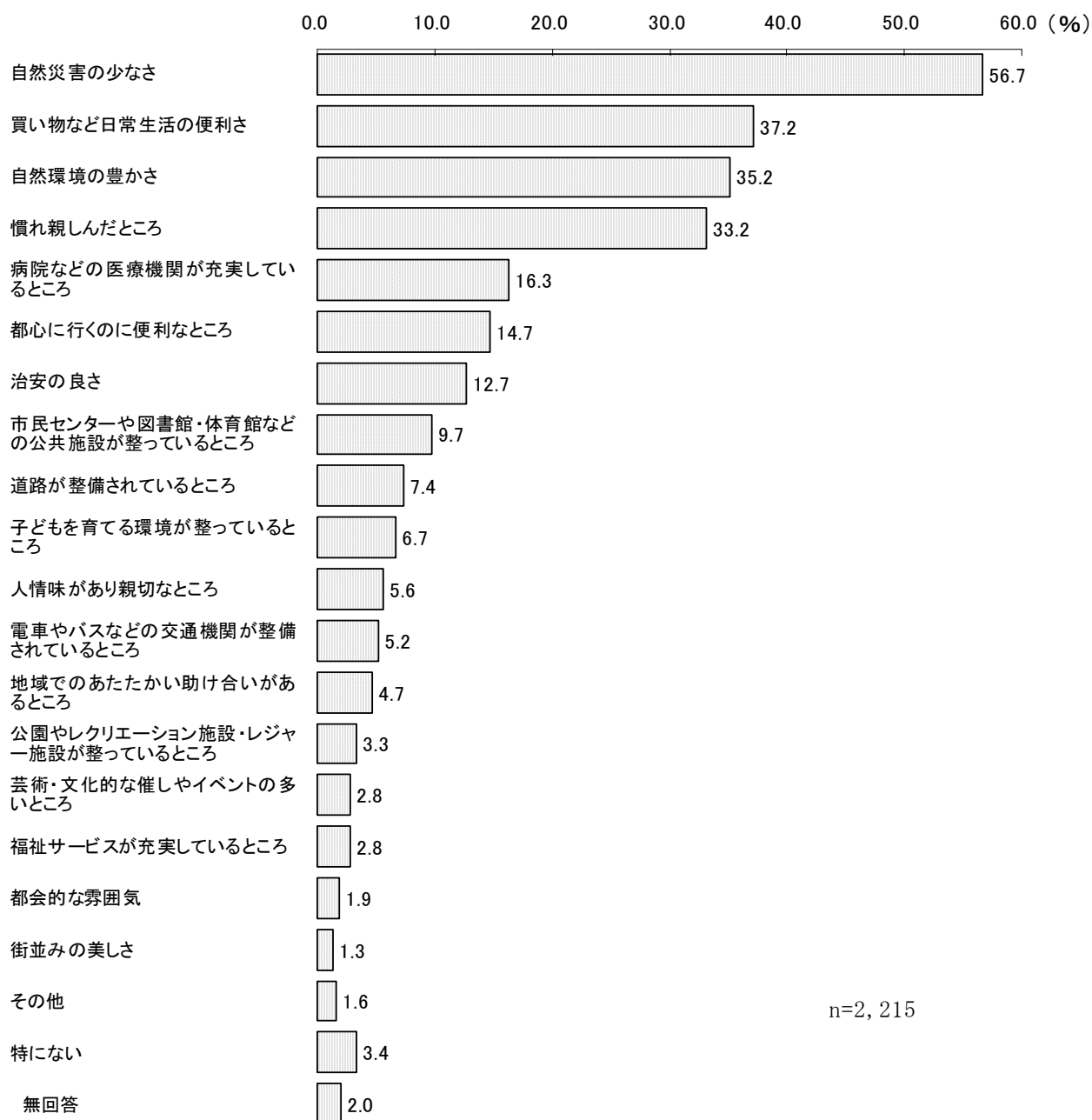
問2	宇都宮市の好きだと思うところをあげてください。(○は3つまで)	n=2,215
1	自然環境の豊かさ	35.2%
2	都会的な雰囲気	1.9%
3	街並みの美しさ	1.3%
4	買い物など日常生活の便利さ	37.2%
5	病院などの医療機関が充実しているところ	16.3%
6	電車やバスなどの交通機関が整備されているところ	5.2%
7	道路が整備されているところ	7.4%
8	芸術・文化的な催しやイベントの多いところ	2.8%
9	市民センターや図書館・体育館などの公共施設が整っているところ	9.7%
10	公園やレクリエーション施設・レジャー施設が整っているところ	3.3%
11	福祉サービスが充実しているところ	2.8%
12	地域でのあたたかい助け合いがあるところ	4.7%
13	子どもを育てる環境が整っているところ	6.7%
14	人情味があり親切なところ	5.6%
15	治安の良さ	12.7%
16	都心に行くのに便利なところ	14.7%
17	自然災害の少なさ	56.7%
18	慣れ親しんだところ	33.2%
19	その他	1.6%
20	特にない (無回答)	3.4% 2.0%

宇都宮市で好きだと思うところを聞いたところ、「自然災害の少なさ」(56.7%)が5割半ばを超えて最も高くなっている。次いで、「買い物など日常生活の便利さ」(37.2%)、「自然環境の豊かさ」(35.2%)、「慣れ親しんだところ」(33.2%)の3項目がいずれも3割台と続いている。(図IV-1-5)

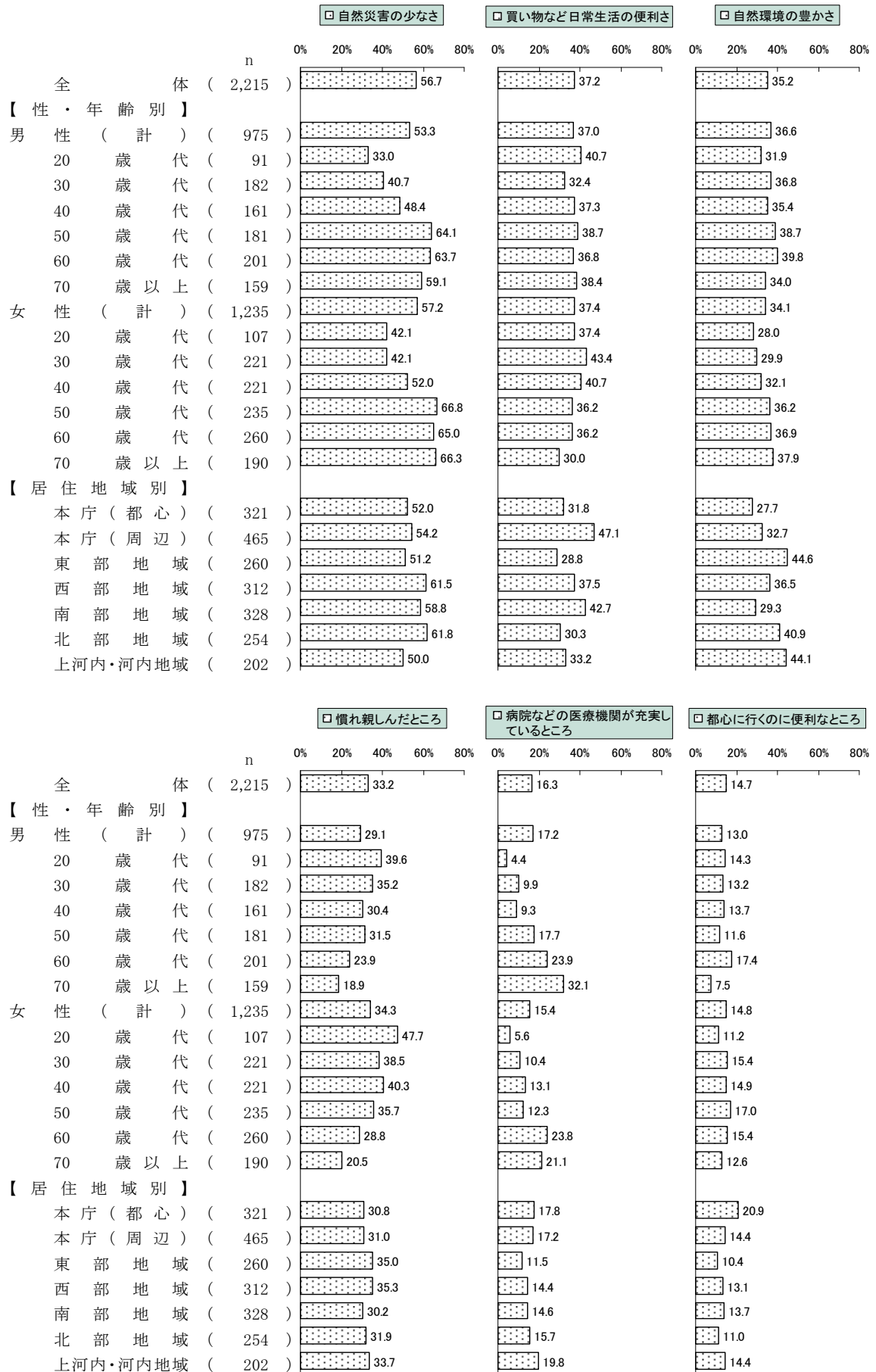
上位6項目について性・年齢別で見ると、「自然災害の少なさ」は<女性/50歳代>(66.8%)、<女性/70歳以上>(66.3%)、<女性/60歳代>(65.0%)、<男性/50歳代>(64.1%)、<男性/60歳代>(63.7%)で6割を超えている。「買い物など日常生活の便利さ」は<女性/30歳代>(43.4%)、<男性/20歳代>(40.7%)、<女性/40歳代>(40.7%)で4割を超えており、「自然環境の豊かさ」は<男性/60歳代>(39.8%)でほぼ4割となっている。(図IV-1-6)

居住地域別で見ると、「自然災害の少なさ」は各地域で5割台となっているが、＜北部地域＞（61.8%）、＜西部地域＞（61.5%）では6割を超えている。「買い物など日常生活の便利さ」は＜本庁（周辺）＞（47.1%）で4割台半ばを超え、＜南部地域＞（42.7%）で4割を超えており、「自然環境の豊かさ」は＜東部地域＞（44.6%）＜上河内・河内地域＞（44.1%）ではほぼ4割台半ばとなり、＜北部地域＞（40.9%）で4割を超えている。（図IV－1－6）

＜図IV－1－5＞全体



<図IV-1-6>性・年齢別/居住地域別（上位6項目）



(3) 嫌いな理由

◇ 「街に活気がない」が4割超え、次いで交通関係に不満が集まる

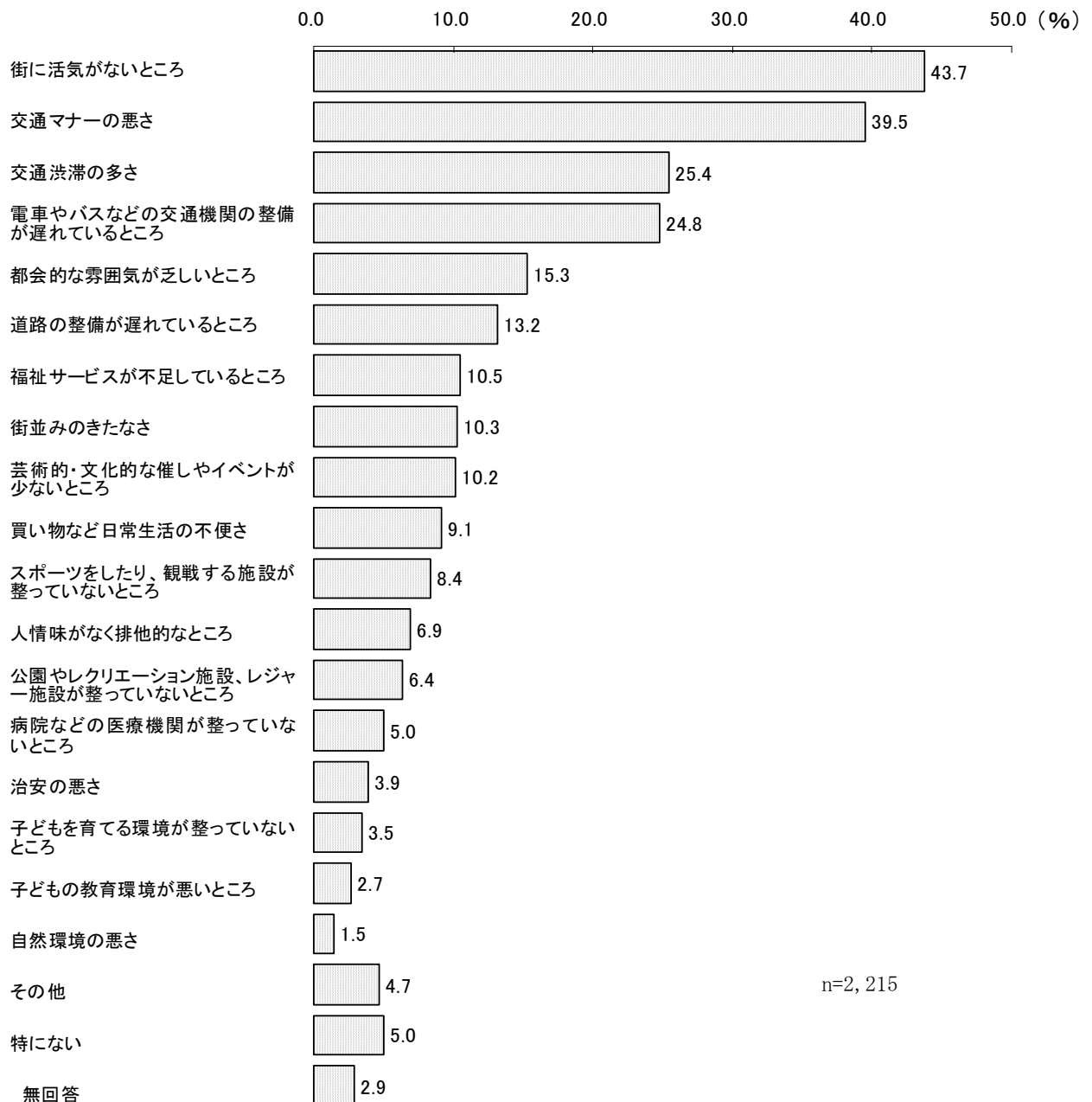
問3	宇都宮市の嫌いだと思うところをあげてください。(○は3つまで)	n=2,215
1	自然環境の悪さ	1.5%
2	都会的な雰囲気が乏しいところ	15.3%
3	街並みのきたなさ	10.3%
4	買い物など日常生活の不便さ	9.1%
5	病院などの医療機関が整っていないところ	5.0%
6	電車やバスなどの交通機関の整備が遅れているところ	24.8%
7	道路の整備が遅れているところ	13.2%
8	芸術的・文化的な催しやイベントが少ないところ	10.2%
9	スポーツをしたり、観戦する施設が整っていないところ	8.4%
10	公園やレクリエーション施設、レジャー施設が整っていないところ	6.4%
11	福祉サービスが不足しているところ	10.5%
12	交通渋滞の多さ	25.4%
13	街に活気がないところ	43.7%
14	子どもを育てる環境が整っていないところ	3.5%
15	子どもの教育環境が悪いところ	2.7%
16	治安の悪さ	3.9%
17	人情味がなく排他的なところ	6.9%
18	交通マナーの悪さ	39.5%
19	その他	4.7%
20	特にない (無回答)	5.0% 2.9%

宇都宮市で嫌いだと思うところを聞いたところ、「街に活気がないところ」(43.7%)が4割を超えて最も高くなっている。次いで、「交通マナーの悪さ」(39.5%)がほぼ4割、「交通渋滞の多さ」(25.4%)、「電車やバスなどの交通機関の整備が遅れているところ」(24.8%)の2項目がいずれも2割台半ばと続いている。(図IV-1-7)

上位6項目について性・年齢別で見ると、「街に活気がないところ」は<男性/60歳代>(55.2%)、<女性/60歳代>(53.1%)で5割半ば、<女性/70歳以上>(50.0%)で5割となっている。「交通マナーの悪さ」は<女性/40歳代>(51.1%)で5割を超えており、「交通渋滞の多さ」は<男性/20歳代>(38.5%)でほぼ4割、<男性/50歳代>(35.4%)、<男性/30歳代>(34.6%)で3割台半ばとなっている。(図IV-1-8)

居住地域別で見ると、「街に活気がないところ」は<本庁（都心）>（49.2%）でほぼ5割，<西部地域>（44.6%），<本庁（周辺）>（44.3%）でほぼ4割台半ばとなっている。「交通マナーの悪さ」は<東部地域>（33.5%）が唯一3割台半ばを割りこみ，その他の地域はほぼ4割となり，「交通渋滞の多さ」は<本庁（都心）>（20.4%）が2割となり，その他の地域ではほぼ2割台半ばとなっている。（図IV-1-8）

<図IV-1-7>全体



<図Ⅳ-1-8>性・年齢別/居住地域別（上位6項目）

